

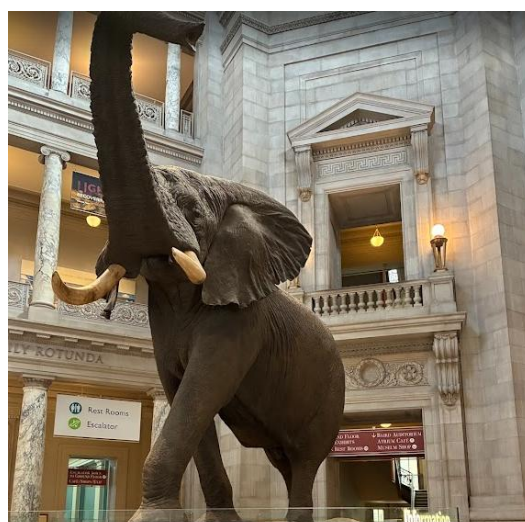
# UMBC 語学研修

2025年7月20日（日）～8月3日（日）

「UMBC 語学研修を終えて」

参加校（50音順）

青山学院横浜英和中学高等学校・鎌倉女学院中学校高等学校  
カリタス女子中学高等学校・北鎌倉女子学園中学校高等学校  
公文国際学園中等部高等部・サレジオ学院中学校高等学校  
湘南白百合学園中学高等学校・聖光学院中学校高等学校  
清泉女学院中学高等学校・洗足学園中学高等学校  
捜真女学校中学部高等学部・桐蔭学園高等学校  
桐蔭学園中等教育学校・平塚学園高等学校  
フェリス女学院中学校高等学校・横浜女学院中学校高等学校  
横浜雙葉中学校高等学校



神奈川県私立中学高等学校協会

初めて親元を離れ一人で空港に立った時、不安でいっぱいでしたが、機内での映画や食事に胸を躍らせるうちに少しずつ期待へ変わっていきました。13 時間のフライトを終えアメリカに到着した時の感動は忘れられません。ポップでカラフルな空港に異国の文化を感じ、研修での生活に胸を膨らませました。UMBC へ向かうバスでルームメイトと交わした会話は緊張をほぐしてくれ、広大なキャンパスを目にした瞬間、ここで学べる喜びに心が躍りました。

授業では親切で熱心な先生方のおかげで楽しく英語を学べ、特にワシントン D.C. での観光は印象深く、アメリカの歴史や文化に触れられた貴重な体験でした。語学研修の日々は単なる語学習得にとどまらず、異文化理解と新しい価値観を得る機会となりました。この経験から得た自信を胸に、今後も海外への関心を高め外国語の習得に励んでいきたいです。

14 日間の語学研修は、私にとって宝物のような経験になりました。

私は今回の 2 週間の研修で沢山のことを学ぶことが出来ました。

初めての留学である上に、何も知らない人たちと 2 週間生活をしなければならないということもあり、初めは緊張しかありませんでした。でも、今回の研修を通して初対面であっても 2 週間でこんなに打ち解けることができるんだと感じました。また授業は全て英語だったため、聞き取れなかったらどうしようや自分だけついていけなかったらどうしようなど沢山不安がありました。でも思ってたよりも聞き取ることが出来、自分の自信になりました。

また、「AI」というお題でプレゼンテーションをしたり、2 つのグループに別れてディベートをしたり、構成を教えてくださいそれに沿って自分で 400 字のライティングをしたりなど、すごい苦戦する内容ばかりだったけど、やりきることが出来、達成感を得ることが出来ました。

授業だけでなく、field trip やジム、true grits など色々な場所で現地の方々と関わって、たくさん英語を使う機会があって良かったです。

今回の研修を通して、私は沢山成長することができ、大切な友人が沢山でき、本当に充実した 2 週間を過ごすことが出来ました。

今回僕はこの UMBC 研修に参加して自分の知らなかった未知の世界に触れることができました。新しく出会った仲間と切磋琢磨しながら難しい授業に食らいつく中で、仲間との友情も築くことができ、充実した生活を送ることができました。普段学校ではやらない英語でのディスカッションやプレゼンの授業など、あまりのレベルの高さに最初は戸惑いもありましたが、懸命に取り組んでいくことで自身の英語力の向上を実感することができました。

また、授業の中では先生から more specific という言葉を言われるたびに物事を具体的に、論理的に説明する力を育む事ができました。さらに、アナポリスでの州務長官へのスピーチは想像以上の練習量に困惑しましたが、その成果が実を結び自分なりに納得のいくスピーチができたと思います。このエッセイを書き進める中で、今回の UMBC 研修で起こったことが鮮明に思い出されます。ここで得た学び、経験は決して無駄なものではありません。

UMBC 研修が終わった今、これをもとに今後のさらなる成長につなげていきたいと思いました。最後に一緒に生活をした仲間、このような機会をくれた親、先生方に感謝の気持ちを伝えたいです。ありがとうございました!!

今回の UMBC 研修を通じて様々なことを体験し、貴重な経験を得ることができました。そして、何よりもこの二週間はとても楽しい時間でした。

初めは不安に思うことがたくさんありました。たとえば、初めて会う人と二週間同じ部屋で生活すること、英語で一日五時間半も授業を受けること、そして外国の人たちと英語でうまく会話できるかということ。

同じ部屋の人は一つ上の学年でしたが、それを忘れてしまうくらい親しみやすかったです。英語の授業は、難しいところもありましたが先生が丁寧に教えてくれました。そのおかげで英語力が向上したと感じました。また、外国の人とはジムと一緒にバスケットボールをしたり、UMBC の学生と一緒に観光して、様々な場面で英語を使いました。自分の英語がうまく話せなかったかもしれませんが、みなさんフレンドリーで楽しく会話することができたのはとても貴重な体験でした。

いつもと全く違う環境で生活し、多くの人と関わり、多くの新しいことを経験し、多くの学びを得ました。この研修を通して英語力はもちろんですが、様々な面で自分の成長を実感できました。この UMBC 研修に参加できたことを心から嬉しく思います。

私は兼ねてから、日本の英語教育に疑念を抱いていた。闇雲にスペルや文法を暗記させ、英語教師は日本語を流暢に話すことができる。このような環境で、本当に実用的な英語力が身につくのだろうか。そのような不安の中、私は新たな英語環境に身を置こうと今回の研修に参加した。

この二週間にわたる研修は、大部分を占める集中英語講座と観光で構成されている。集中英語講座では、明るいネイティブの先生を交えてゲームをするなどの日常的な英語力の育成に焦点を当てた授業から、厳しくも温かい先生に率直なアドバイスを頂きながら真剣にプレゼンテーションやエッセイの練習をするという専門的な授業まで幅広い形式の授業があり、多方面での英語力を養うことができたと感じている。

観光では、日本人の同級生の他にネイティブの大学生も交えて様々な観光地を訪問した。通訳的な役割を担う引率が居ないため、自ずと我々のみで現地の人々と交流する必要性が生じ、英語力だけではなく自主性や積極性も養うことが出来た。

このように、効果的なカリキュラム、また英語を学ぶことに前向きな素晴らしい仲間たちという環境によって、私は多方面において大きく成長することができた。

研修中は、毎日英語で授業を受け、アメリカの学生や他の国から来た留学生と交流しました。最初はうまく話せず、伝えたいことを言えないことも多かったのですが、徐々に勇気を出して話すことで少しずつ会話がスムーズになっていきました。この経験を通して、英語力だけでなく、自分から行動する大切さも学びました。また UMBC のキャンパスやアメリカの文化に触れることもできました。授業の中だけでなく、アクティビティや日常生活の中で現地の人々の考え方や生活習慣を知ることができ、とても刺激を受けました。特に、違う学校のクラスメイトとのディスカッションでは、多様な考え方に触れることで、自分の視野が広がったと感じます。

帰国後、改めてこの 2 週間を振り返ると、単に英語を勉強しただけでなく、自分自身の成長や新しい価値観を得ることができたと思います。この経験をきっかけに、今後も積極的に英語を使い、世界と関わっていききたいと強く感じました。短い期間でしたが、UMBC での 2 週間は私にとって大きな財産になりました。これからの学習や生活に、この経験で得たものを生かしていきたいです。

この夏、私はアメリカ・メリーランド州にある UMBC で2週間の研修に参加しました。さまざまな学校の生徒とともに学び、過ごす中で、多様な価値観に触れ、視野が大きく広がりました。

特に印象に残っているのは、メリーランド州の州務長官にお会いしたことです。私は「メリーランド州では、教育においてどのような力を大切にしていますか？」と英語で質問し、その答えを通して教育のあり方について考えを深めることができました。また、観光では UMBC の大学生に案内してもらいながら、アメリカのことについて質問したり、日本のことを教えたりするなど交流をし、英語で話すことで自信につなげることができました。

授業ではディベートを行い、自分の意見を英語で主張する難しさと同時に、相手の考えを理解し合う楽しさを実感しました。失敗を恐れず発言することで自信につながり、挑戦する姿勢の大切さを学びました。

この経験を活かし、これからもたくさんのことに挑戦し、将来は世界で活躍できるような人になりたいです。

私は、この二週間の UMBC 研修を通して、多くの素敵な思い出とスキルを身に付けることができました。

まず、普段の授業では AI をテーマに発表やディベートを行い、自分の意見をしっかり理解し、述べられる力を鍛えられました。また、大学エッセイの書き方を勉強した際に、膨大な語数や、高水準な要求に大変苦労しましたが、最終日の実践テストでは、すらすら書けるようになったので、成長を感じると共に努力して良かったと思いました。さらに、授業でのアイスブレイクを目的としたカンパセーションだけでなく、放課後に友達とジムに通ったり、true grit's やスターバックスを利用したりする中で、スタッフなどと会話し、英語を使うことが日常となり、大きな喜びと学びを感じました。現地の方々も皆フレンドリーで、すぐ仲良くなりました。週末には水族館や野球観戦、博物館や美術館などに行ったり、シティウォークをしてアイスクリームを食べたり、どれも友人たちと非日常でかけがえのない時間を過ごせたことが、今でも忘れられない大切な思い出です。

この研修は語学力だけでなく、異文化理解や積極性、人間関係など、多方面で成長と喜びが感じられた素晴らしい経験となりました。本当に参加して良かったと思います！

私が今夏二週間の語学研修を終えて大切だなと感じたことが二つある。

一つ目は、失敗を恐れずに沢山発言し、自分の意見を伝えていくことだ。授業内では発言を求められる機会が多かったように感じる。初めは自分の意見に自信が持てず、あまり発言ができなかった。しかし生活に慣れて緊張が解け、発言ができるようになってきた時、一生懸命伝えようとすれば相手は真剣に聞いてくれることに気が付いた。また、分からない単語や文法は先生に質問すれば丁寧に解説してくださった。

二つ目は、積極的に仲間と協力して生活していくことだ。異国の地での時差、初めて会う人達、英語でのコミュニケーション、慣れない環境に順応することは難しかった。そんな時に支えとなったのが仲間の存在だ。全く別の環境で育ち、通っている学校も違う。しかし全員が共通して「自分の英語力を向上させたい」という目標を持っていた。自分の英語は上達するのかわからないという不安や家族に会いたいという気持ちになったことが少しあったが、仲間の生き生きとした姿勢を見る度に私の心は奮い立たされた。同じ目標を持つ仲間達と切磋琢磨しながら学習していったことは最高の思い出となった。

私は、今回の UMBC 語学研修でとても充実した二週間を過ごすことができました。

毎日 5 時間半の授業では、大学レベルのプレゼンテーションのやり方やエッセイの書き方を学び実際に取り組むことにより、自分の意見を相手にわかりやすく伝える力を身につけました。グループワークでのカンバセーションの授業では相手とやり取りをしながら自分の意見を伝える力を更に高め、現地の方々と実際に会話をするカンバセーションカフェは、授業で学んだことをすぐに実践することができました。

また、研修中には野球観戦や博物館・州会議事堂の見学、州政府長官の訪問など、アメリカの文化や歴史、政治に直接触れる意義深い経験となりました。

学校には多くの留学プログラムがありますが、今回の UMBC の留学プログラムのように、学校や学年の異なる生徒と生活を共にする機会は貴重です。自分とは異なる背景や価値観、考え方を持つ人と話すことで視野が広がり、人間関係の幅も大きく広がりました。学びだけでなく人との出会いや寮生活を通して多くの刺激を受け、自分を大きく成長させることができた二週間は、私にとって一生忘れることのない貴重な経験となりました。

UMBC に行って私は自分の意見を持つことの大切さを学んだ。

日本人に多いと思うが、自分の意見よりも他の人の意見を尊重したり、自分の意見を他の人に反対されるかもしれない恐怖などにより自分の意見を強く主張しなかったり、意見を持っていない人がいる。私も実際この夏が来るまではこのように考えていた。しかし、アメリカに行くと空気を読んでくれる人など居ないので、自分の行動のままに受け取られる。例えば、誰かがお菓子をくれようとした時に礼儀として一回断ったりすることがあると思う。もし、アメリカで断るとそのお菓子はもらえない。欲しいなら、一回目で欲しいと言う必要がある。

日本人は人の目を気にし過ぎだと思う。なにかを断ることを礼儀が悪いと捉えたりしているのを思うと、息苦しく感じる。だからこそ、UMBC で私は自分の意見を比喻など何も言わず、直接的に言うことに一種の開放感を覚えた。

世界は現在グローバル化を強く押し進めている。きっとこれから世界はどんどん一体化して、海外の方と話す機会が増加すると思う。そこで自分の意見をしっかり言うことが大切になってくると思う。英語のみならず、これからの私の人生の未来を思い描ける良い機会になったと感じている。

UMBC 研修から学んだことは 2 つある。1 つ目は、日本とアメリカのギャップ、2 つ目は、ネイティブの学生と話すことで得られた経験だ。

1 つ目のギャップについては、授業の形式や考え方だ。私の学校の授業は、講義形式が多かったのに対し、UMBC での授業は、自由に発言できる時間が多く、先生との距離が近いので、より主体的に取り組むことができたと思う。また、最初のオリエンテーションで熱く「積極的に失敗する大切さ」を教わって、他人を気にせず、自分に集中できたと思う。この心構えは、日本ではあまりできなかったからこそ、この 2 週間で私にとって大きな収穫と変化になった。

2 つ目の得られた経験としては、自分の英語への自信を崩せたことだ。ネイティブの学生と関わって、対等な目線で話される速い英語が聞き取れないという経験から得た悔しさやもどかしさが自分を見つめ直す機会になって、これからの糧になると思う。

沢山の大切な経験が得られたのは、常に支えてくれた家族、この研修に関わっている先生方、濃密な 2 週間を一緒に過ごした仲間のおかげだと思う。感謝を忘れずに食欲に進み続けようと考えた。

「Be specific」英語を見るといつもこの言葉を思い出す。

UMBC での 2 週間は毎日が有意義な時間でした。授業は全て英語で行われ、最初は聞き取るのに苦労しましたが、次第に耳が慣れてリスニング力が向上し自分の考えを英語で表現するスピーキング力も鍛えられました。授業外ではアメリカの食事を本場で味わい、日本との味や量の違いに驚きながらも新しい文化を楽しむことができました。また、授業後には大学のジムで毎日のようにバスケットボールをし、現地の学生と一緒にプレーすることで自然な交流が生まれ、言葉以上の繋がりを感じました。更に観光では、歴史的建造物や町並みを実際に歩くことで、アメリカの空気を肌身で感じ、大きな刺激とインスピレーションを得ました。

そして何より、一緒に渡米した仲間と英語を学び、互いに励まし合いながら過ごせた時間はかけがえのないものであり、自分の人生の中で最も大切な思い出の一つとなりました。

この 2 週間で得た語学力の向上や異文化理解、そして仲間との絆は私にとって大きな財産です。これからの学びや人生の選択において必ず支えとなり、新しい挑戦へと踏み出す勇気を与えてくれると確信しています。

私はこの留学で語学の楽しさと友達の重要性を感じました。授業では主に AI について様々な面から議論したり、プレゼンしたりしたのですが、その時、組み立てが甘いと先生からもっと詳しく!と詰められるのでどうにか考えを絞ってそれをまた英語で話すのが当惑してつらい時もあったけど、自分の力になっているのを実感できて楽しかったです。授業で宿題が出た時は放課後ラウンジや部屋に集まって就寝直前まで英語で話し合ったりする雰囲気も普段は味わえないので貴重な経験でした。

私が一番記憶に残っているのは修了式の時に友達が泣いているのを見た瞬間、同じように号泣してしまったことです。まさか自分が泣くと思っていたので驚きと、それほどこの仲間と環境が恋しいのだなとその時やっと気づきました。そのあとのショッピングは全力で楽しめましたが、あの時の涙は一生忘れられません。

最後に二週間を彩る機会をくださった協会の皆様、留学を全面的にサポートしてくださった引率の先生方、切磋琢磨して悩んだ時そばにいてくれた友達、UMBC で支えてくださった教員の皆様。そして、いっておいでと背中を押してくれた両親。全ての方に心から感謝申し上げます。

この留学中に現地の先生が、broaden my horizon という言葉を教えてくれた。視野を広げるというこの言葉の大切さを、私は何度も実感した。授業中に私が緊張したり、遠慮がちにしていると、先生は、相手の目を見て話すことや具体的に表現することの大切さを教えてくれた。

また、アメリカに半月もの間滞在したことで、現地の人々と交流することが出来た。買い物に行き店員に質問をした際、私の発音が悪く上手く言葉が通じないことがあったのだが、その店員は、簡単な単語を使ったり、他の店員に相談するなどして前向きに親身になって私とコミュニケーションをとってくれた。

そして、広い空や初めて聞く虫の声など、他にも数え上げればキリがないほどの新たな発見や学びがあった。

日本とは違う文化に触れたり、広大な自然を感じたりすることで、自分がまだ知らない世界がいたるところに広がっているのだと気づくことが出来た。

先生方や現地の学生たち、共に学んだ仲間たちと過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物となった。この留学で出会えた全ての方々に感謝をし、broaden my horizon の言葉を胸にこれからも学びを進めていこうと思う。

私はこの UMBC 研修で多くの貴重な経験を積み、知見を広げることができました。

まずワシントン D.C.・アナポリス・ボルチモア観光では、スミソニアン博物館で膨大な動物や植物の資料を見学したり、映像でしか見たことのなかったホワイトハウスやワシントンモニュメント、リンカーン像にも行くことが出来ました。特にワシントンモニュメントでは戦争の慰霊碑があり、平和について考えさせられるきっかけになりました。野球観戦では私自身野球のルールはあまり知らなかったのですが 18-0 でオリオールズが圧勝しており私でも楽しむことが出来ました

次に授業では、ついていくのが大変だったというのが第一の感想です。初回の授業では先生が話している内容がいまいち理解できず、周りは理解できている様子で非常に焦りを感じていました。苦手なプレゼンの課題も多く先の見えない不安がありました。しかし、友達と協力したり、経験を積んでいく内に少しずつ授業について行けるようになりました。

最後に日常生活では、主にジムで外国人とバスケをしたのが印象深いです。私は運動が得意でないのですが、友達に教わったり、外国人と交流していく中で楽しめるようになりました。

この研修で多くの仲間を得て、英語を話す能力の大切さを深く感じさせられました。この経験を日本で活かし、まずは目先の目標である大学受験に向かって益々努力していきたいと決心しました。

他校の英語理解度が同じぐらいの子たちのいる刺激的な環境化で、より深く英語を学びたいと考えていた私にとって、UMBC の語学研修はとても貴重な経験になり、二週間の間、不自由なことなく過ごせたことに感謝しています。

実際、英語のクラスも自分に合っており、J\*\*\*先生の授業では、クラスメイトの様々な角度から見た、時には意外な一面を知ることができて、仲を深めることができました。会話中、単語を思い出すのに苦労したりして、自分の不足したところに気づくきっかけになりました。一方で、C\*\*\*\*先生の授業で、AI の将来について考え、自力でプレゼンやエッセイの形に落とし込むのは大変でした。高度な内容だったため、難しい単語も多く学ぶことができました。

また、観光の時間も非常に有意義でした。アメリカの文化や歴史に触れることができ、身近に感じることができました。友達との絆も深まり、授業のリフレッシュに最適でした。

また行きたいと思えた語学研修プログラムだったため、過ぎるのが一瞬でしたが、英語力の向上や英語を学ぶ動機を得ることに繋がり、そして、友達もたくさんできて良い思い出になりました。

私は今回 UMBC 研修に参加して、日本で英語を学ぶことと英語を公用語として話す国で英語を学ぶことの違いを感じ、それにどのようなメリットがあるのかを知ることができました。授業以外の時間にも常に自分の身の回りの何処かには英語がある状態で生活することは、初めのうちは心配もありましたが、終わった後に振り返るととても貴重な経験だったと感じています。授業では、私が日本語で受けた英語の文法について英語での解説を受けることができた上に、各文法事項解説後には実際にクラスメイトと話す時間も設けられていて、習ったことを実践することができました。また、ゲームなど娯楽を交えた授業では、楽しみながらも確実に英語を学ぶことができ、とても自分のためになったと感じています。週末の観光の際は、自分たちのペースで観光を楽しみながら日常的な英会話を学ぶことができ、さらに新しい友情の確立にも繋がりました。

このように、今回の UMBC 研修は私に英語だけでなく、さまざまな学びを与えてくれました。私にとって初めての海外渡航であったこともあり、初めは不安もたくさんありましたが、今は私の初海外渡航がこの研修で本当に良かったと思っています。

UMBC で過ごした 2 週間を通して、私は本当にたくさんのものを得ることができました。初日、緊張しながら英語でスピーチをしたとき、教室の静寂の中で胸の鼓動が伝わるようでした。どんどん進んでいく授業についていけないこともあり、自分の不甲斐なさを痛感しました。そんなときにあたたかく拍手してくれたり、同じクラスの仲間たちが助けてくれる中で、プレゼンテーションや ディベートに挑戦できました。

また、授業以外の時間にも多くの素敵な出会いがありました。寮のラウンジで語り合った友達の笑顔、宿題を一緒に考え抜いた時間、観光や授業の行き帰りの何気ない会話まですべてが、かけがえのない宝物のような思い出です。思いもよらないほど多くの人との交流を通して、言葉の壁を越えて心が通じ合う喜びを知ることができました。

この 2 週間の経験は、私にとって成長と学びの原点です。これから先、困難に直面したときにも、この留学で得た挑戦する勇気や仲間との支え合いを思い出し、努力を続けていきたいです。

そして、このような貴重な機会に参加させていただいたことに、心から感謝しています。

長いようであつという間の 2 週間のプログラムでした。

UMBC に到着した後、学校見学をしましたが、その際に校長先生がお話しされた内容は、正直あまり理解できませんでした。不安と緊張と焦りの中で日々語学研修に取り組むうちに、少しずつ単語や文章、会話が分かるようになり、自分でも驚くほど日々が楽しくて仕方ありませんでした。広大なキャンパスや充実した設備、安全な環境のおかげで、最高の時間を過ごすことができました。

現地の先生にプレゼンテーションを褒めていただいたことや、言葉の壁を越えて現地の友達ができただことは、私にとって大きな自信になりました。もっと語学を学び、世界中の人々と自分の考えや気持ちを自由に伝え合えるようになりたいと思います。

この研修を通して、英語力の向上だけでなく、自ら行動する勇気や、相手を理解しようとする姿勢の大切さも学びました。

これからも今回の経験を忘れず、日々の学習や将来の進路に活かし、より広い世界で活躍できる人を目指して努力を続けていきたいです。

私が今回の語学研修を終えて学んだことは英語を学ぶ姿勢と人との関わり方です。研修に行く前は消極的で英語が伝わらなかったらどうしよう、授業が理解できなかったらどうしようと不安でした。

しかし、現地に着いて沢山英語で会話するうちに正しい文法で話すことよりもとにかく伝えようとする気持ちが大切なんだと思いました。相手に自分の言いたいことが伝わって会話が広がる度に少しずつ不安が自信に変わっていきました。

また、授業内で先生が「Be specific.」をキーワードにされていて、これは英語のエッセイを書くときだけでなく普段の私生活でも大切にしたい言葉になりました。具体的な目標を掲げて、具体的な行動をする、それに対する「なぜ・どのように」を自分自身で考えられるようになった時に初めてこの研修で学んだことを体得したと言うことが出来ると思います。

そして、二週間過ごしてみて仲間と助け合うことの大切さを学びました。自分は英語力が同じクラスの人の中で少し劣っているように感じていました。しかし、困った時はお互いに助け合って発表の時は全力で盛り上げる。そんな環境がとても心地よかったです。

UMBC の語学研修は、私にとって新鮮なことばかりで、一生の思い出になりました。中でも私は、日本よりも気軽にコミュニケーションを取るアメリカの方々の性格を肌で感じる事が出来たことがとても良い経験になったと感じています。元々私は、知らない人に挨拶をしたり、人前で意見を伝えることがとても苦手でした。そんな中、この UMBC の語学研修の存在を知り、不安な気持ちを抱えながらも参加することを決めました。初めは自分から挨拶が出来ず、円滑に会話することも出来ませんでした。

しかし、先生方も UMBC の学生の方も、優しくて心の広いフレンドリーな人が多く、いつのまにか自主的に挨拶をしていたり、自分からコミュニケーションを取りに行ったりすることが出来たことが、私の中での 1 番の変化です。最終的にはアメリカ人の友達を作ることや、先生とも楽しく会話することができました。

今の私の夢は、この経験を活かして英語力をさらに向上させ、今回教えていただいた先生方と英語を使ってもっとスムーズに会話をする事です。温かい方々の中で勉強することができ、人間的にも、勉強面でも成長して日本に帰って来られたことが、何よりも嬉しいことです。

今回の UMBC での 2 週間は、「自分の意見を具体的に伝えること」と「人との関わり方」について深く考えるきっかけとなりました。

まず、AI が 20 年後に人間に与える良い影響や悪い影響について議論した授業では、英語の語彙力の不足と普段から具体的に話すことを意識していなかったため先生に「具体的には？」と何度も問われ、自分の意見をより明確に伝える必要性を痛感しました。それ以来、意見を述べる際は常に具体性を意識するようになりました。

また、日常生活を通して、多様な人々との関わり方についても学びました。中高一貫校で限られた人間関係の中で過ごしてきた私にとって、他校の生徒や先生方、UMBC の方々との交流は新鮮で、自分とは異なる価値観を持つ人々と接することで視野が広がりました。一人の時間を大切にする人や、テンポの速い会話を好む人など、多様性に触れたことは貴重な経験でした。

研修に参加して本当によかったのか迷うこともありますが、これから UMBC で得た学びを日常生活に活かし、その経験の意義を自分なりに深めていきたいです。

とても早い 2 週間でした。1 日 5 時間半もの授業でずっと集中して英語を聞くことはもうない気がします。私のクラスは、午前は文法の用途を聞きそれを使った会話をクラスの子と行い発表をしていました。午後はリスニングや語彙など幅広い英語を教えていただきました。わからない単語を英語で言い換えて教えてくださいのと、先生の説明が本場で少し早いのを毎日聞くので前に比べるととても英語に慣れた気がします。また、最後の週に大学生と会話をする時間があるのですが、とても英語が伸びていることを実感しました。頭で考えながらも日本語に処理をしてからというのが個人的には減ることができて嬉しかったです。

さらに土日や州政府長官と面談する日の観光はとても記憶に残るものばかりでした。1 番嬉しかったのはワシントンでホワイトハウスとリンカーン記念堂を直接見に行くことができたことです。またほかにも水族館や博物館、野球観戦などアメリカならではのことを体験できたのはすごく良かったです。州政府長官の面談はとても貴重なものでした。私は質問をすることができませんでしたが、教育に関する部分のことを聞いたのはすごかったです。2 週間とても貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。

アメリカでのUMBC語学研修は、自分を成長させてくれた時間だったと考えます。

研修では、沢山のことを学ぶ中で、私が特に興味を持った出来事は、最初のオリエンテーションです。オリエンテーションでは、まず初めにアメリカの先生方が自己紹介をしてくれました。しかし、そんな中で、ほとんどの先生方がこうおっしゃっていました。「ミスをしなさい、そしてミスすることを恐れるな、なぜなら、私達はミスをして学んでいくのだから。」私はこの言葉を聞いて、自分の考え方を覚えてくれたと考えています。私は、なぜかミスをするのは恥ずかしいことだ、ミスはしてはいけない、そう考えていたのですが、私達は何回も失敗を繰り返しながら、成功していく、その考え方が私の肩の荷を下ろしてくれて、今回の語学研修では、ミスを恐れることなく、積極的にコミュニケーションや、授業での発言ができたと考えています。

このようなことから、私は2週間のUMBC語学研修を通して、勉強に限らず、自分にとって新しい考え方、人との交流、発言をする大切さを教えてくれた、そんな時間だったと考えています。

私は二週間の語学研修を通して、印象に残ったことが2つある。

特に印象に残っているのは、カンバセーションカフェである。初めはうまく話せるか不安だったが、趣味が同じ方だととても話がはずんだ。ここでは趣味のことや部活、おすすめの旅行先、将来について話すことができ、とても充実した時間になった。またカフェの最後には、SNSを交換し、今でも連絡を取り合っている。カフェで話していく中で、英語スキルが足りずうまく伝えられないことがあった。なので、今後英語スキルをさらに伸ばし将来、実際に会ってこの時にできなかった話を沢山したい。

2つ目は、授業である。少人数スタイルだったため、先生との距離が近く、すぐに質問をすることができた。休み時間には先生と家族、日本、アメリカの文化について楽しく話すことができた。話す中で、言葉に詰まってしまうこともあったが、先生方がゆっくりでいいと言ってくださり、落ち着いて話すことができた。

今回の研修を通して、英語での会話の楽しさやアメリカの歴史や文化、生活を知ることができた。私は将来、国内外で活動したいと考えている。この研修を活かし、英語を学び続けてスキルアップに努めたい。

初めての海外。行く前は楽しみと不安が入り混じっていました。しかし、ワシントンのダレス空港に到着するとその不安は吹き飛んでしまいました。Nothing but English! 英語が好きで、英語力を高めたいと思っていた私にとって、ワクワクが止まりませんでした。

研修では、ネイティブの先生による英語の授業や、アメリカの学生との交流を通して、たくさん英語を使う機会があり、貴重なスキルアップの場となりました。

また、キャンパス内での生活や、いろいろな場所でのアクティビティもとても有意義なものとなりました。中でも、大学生とランチを食べながら英語で会話をする「カンバセーションカフェ」が特に心に残っています。最初は緊張しましたが、自分の言葉で気持ちが伝わったときの嬉しさや、相手が笑顔で話してくれたことがとても印象的でした。

この研修を通じて、英語を学ぶ楽しさや、伝えることができたときの喜びを改めて実感することができました。この経験を今後の勉強や生活に活かしていきながら、これからも英語に積極的に取り組んでいきたいです。

私はこの UMBC の語学研修を通して沢山のご縁と経験に恵まれました。私自身初欧米・留学で行く前は楽しみな反面、不安な気持ち五分五分でした。

一日目はカルチャーショックでホームシックになり日本に早く帰りたいという気持ちでいっぱいでした。しかし授業は楽しくアットホームな感じで迎え入れてくださったおかげで、良い意味で気楽に受けれたと思います。先生方はとてもフレンドリーで分からない単語や文法を丁寧に教えてくださいました。またディスカッションやペアワークを通じて普段学校ではあまりやらない課題やワークに新鮮感がありました。

寮は個人的に少し不便なところもありましたが、ラウンジで友達とお菓子を食べたり他学年の子たちと交流することができて良かったです。キャンパスはとても広く、教室付近にはスタバやジムがあり休憩時間や授業後も満喫できました。観光ではワシントンをはじめとし、アナポリスやボルチモアで沢山の有名観光地を訪れました。特に印象に残っているのはターゲットです。日本では見ないようなアメリカならではのお菓子や雑貨が並んでいて驚きがありつつ迫力があって印象に残っています。

しかし今回一番学んだのは自分自身との向き合い方です。私達はそれぞれ違う学校から集まり価値観のズレや考え方の違いの壁にぶつかる場面がありました。人間関係の難しさや、自分の伝え方や場面の選び方が未熟だったことで自分の意図とは異なる形で相手に伝わってしまったこともありました。この経験を通してこれからまた沢山の出会いがある中で人との向き合い方をより意識できるよう努めていきます。

この留学全てが良い思い出だけではありませんでした。それくらい真剣に自分への課題としっかり向き合えたと思います。それが自分をまた更に一步成長できる糧になりました。

最後に 直前まで私達のことを最優先でサポートしてくださった引率の先生方には感謝の気持ちしかありません。自分を見つめ直す機会を与えてくださったことにも有り難く思っています。

今後もこの経験を忘れず、より良い自分を目指して努力していきます。

本当にありがとうございました。

私は今回の UMBC での留学で、たくさんのことを経験し学びました。

留学は私にとって初めてでオリエンテーションや初日は友達ができるか、授業についていくことができるか不安でしたが、予想とは全く反対で宝物となるような「楽しかった」だけでは言い表せないほどの青春と友情を培うことができました。私が UMBC で二週間過ごして学んだことを大まかにわけてお話しします。

1つ目は、時間を管理し、計画的に行動する力です。朝の集合時間や、観光に行ったときの食事の時間など決まった時間までに自分たちが何をするか、何時にここにつくように行動範囲を把握するなどを、同じ班の友達と前日に作戦会議を開いたり、寮の部屋で行きたいところを言い合う中で時間を管理する力が身についたなと思いました。

2つ目は、自分の英語力を授業だけでなく、現地の人とのコミュニケーションを通して高められたことです。毎日6時間の授業の前半は、プレゼンやエッセイの書き方や文法を集中的に学びました。この授業では、担当のク\*\*先生が一人ひとりのプレゼンを細かく採点してくださり改善する所があればもれなく教えてくださって、自力で最後まで書く力が身についたなと思います。後半はコミュニケーションをとることを重点的にする授業でした。ここでは、様々なトピックについてディスカッションし、話す力を高められたと思います。

この2つ以外にも、観光のときに話した現地のスタッフさんや大学生の人たちと話せてとても楽しかったです。留学で得た様々な経験を今後活かせるように過ごしたいと思います。

留学を通して、仲いい同級生だけでなく学年を超えて仲良くなった友達ができとても楽しく思い出の詰まった濃い2週間でした。今回の留学で携わってくださった私学協会の方々、現地の先生方、本当にありがとうございました。

この2週間、授業でたくさんのことを学んだことはもちろん、観光や寮生活のすべてから学びや気づきを得て、友情を深め、貴重な経験であり思い出となった。

授業では、いつも学校で受ける授業とは違った英語でのコミュニケーションは当たり前の環境でスピーチの作り方、発音、文法、エッセイの書き方を学んで練習して少しずつ習得していく中で英語を話すことへの抵抗がなくなり、各授業の反省を次に活かすことで少しずつ上達していく自分を感じ、難しく感じて仲間と一緒に協力してやり切ることで達成感を味わい、仲間もどんどん深まった。

観光ではアメリカの雰囲気を味わったり、歴史を感じたり、大学生と話をして日本の文化の魅力に改めて気づいたり 様々なことを感じた楽しい思い出となった。また、それぞれの地域の違いを肌で感じられたことも面白かった。

寮生活では自分のことを全て自分だけでやることで自分自身の成長を感じ、友達とたくさん話して遊んで楽しい思い出となった。

この研修で得たことを存分に活かして、一緒に授業を頑張りたくさんの思い出を作った仲間の存在を大切にこれから も積極的に様々なことに一生懸命励んでいこうと思う。

2週間本当に最高でした！！